

幅広い分野に適用

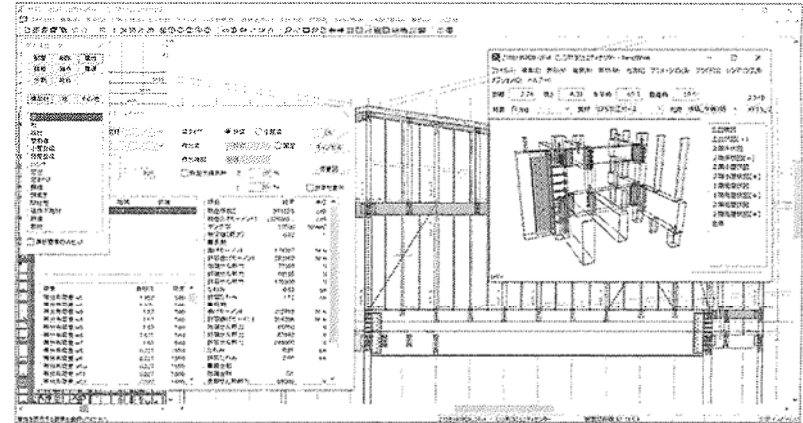
非住宅のCAD/CAMPレカット実現

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は、非住宅木造プレカットCAD「XF15」の開発と普及を通じて、中大規模木造建築のCAD/CAMPプレカットを推進している。

XF15は、開発から13年を経て機能、操作性が各段に向上している。既存の金物だけでなく、製作金物を簡易に自在に設計できるほか、設計から積算、プレカットまでデータが連動。機械メーカーに依存せず、国内外のどのメーカーの機械でも動かせる。

伏図だけでなく、断面図、3次元図からも入力でき、図面を忠実に再現した3次元パース図で納まりもしっかり確認できる。複数の工場で加工を分担できるように「工区分け」

ネットイーグル



構造計算システム「スピードルX」の計算画面

の機能も搭載しており、工区ごとに木材の加工データ、積算表などを出力できる。

オートデスクの「レビット」とのBIM連動、構造計算システム「ASTIM」とのデータ連動に対応し、破壊解析シミュレーションソフト

に再現した3次元パース図で納まりもしっかり確認できる。複数の工場で加工を分担できるように「工区分け」

「ウォールスタット」とも直結連動する。昨年はXF15の組み込みシステムとして、富士通Japanの「STR DESIGN(ストラデザイン)」を搭載した構造計算システム「スピードルX」も開発した。2022年度には、面積制限をなくした同社オリジナルの構造計算システムを開発する計画だ。

目指したのは、設計事務所と施工会社、プレカット工場のシームレスなデータ連携。エヌ・シー・エヌとの共同出資会社で非住宅の構造設計を手掛ける木構造デザインを軸に、20社前後のプレカット工場のネットワークを構築した。